

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月から2014年12月に大腸がん肝転移に対してはじめて当院で肝切除を受けた患者さん			
②研究課題名	大腸癌肝転移に対する再肝切除治療の検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2019年3月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ	過去の診療記録として保存されているデータ			
⑧目的	<p>大腸がんの転移・再発場所として肝臓が最も重要です。肝転移が見つかった場合の積極的ながん治療として、手術や抗がん剤治療が行われることが一般的です。肝切除を行った後にも再発率は高く、再発した場合の治療も大切です。再び肝切除を行うことや抗がん剤治療を行うこととなります。このように2回以上肝切除を行うことは時に行われていますが、安全性やその後の治療効果については不明です。</p> <p>大腸がん肝転移を肝切除で治療を行った患者さんで、1回目の肝切除時の合併症と2回目以降時の肝切除時の合併症を比較し安全性について評価します。また、再発や生存期間より治療効果を評価します。</p>			
⑨方法	過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集計し、肝転移の状態、手術内容、手術後の患者さんの状態を症状や検査などから診断します。この結果をもとに大腸がん肝転移に対しての2回目以降の肝切除について解析します。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年2月28日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。